

交換留学（派遣）帰国報告書

皆さんが無事留学を終えられたことを嬉しく思います。本報告書は以下の目的のために使用されます。

- ① 皆さんの留学に関する状況を把握するための資料です。
- ② 今後、交換留学プログラムを改善するための重要な資料となります。
- ③ 留学を考えている後輩達のための有益な資料となります。留学経験を共有するために、ぜひご協力ください。

本報告書は帰国後1ヶ月以内に所属部局教務係に提出してください。

***各項目のスペースが足りない場合は、適宜スペースを足して記入してください。**

本報告書を閲覧する際には、あなたの氏名、学籍番号、E-mailは公開されません。

氏名：

学籍番号：

e-mail：

留学先大学：University of Liege

留学先での所属学部・研究科：HEC

留学先での在籍身分：交換留学生（学士）

留学期間： 2016年 9月ー 2017年 6月

神戸大学での所属学部・研究科： 経営学部

学年（出発時）：学部3年

本報告書記入日： 2017年 7月 2日

1. 留学先大学について

1-1. 留学先大学の「学期」について

学年開始月日： 9月 19日

学年終了月日： 6月 30日

学期：

① 9月 19日～ 1月 28日

② 2月 6日～ 6月 30日

③ 月 日～ 月 日

④ 月 日～ 月 日

1-2. 留学先大学の特長、人気のある分野等

リエージュ大学はヨーロッパで最も古い大学の1つです。世界中から認められ、米国の科学雑誌『ザ・サイエンティスト』の最も働きやすい機関ランキング、ベスト10に入っています。特に獣医学、医学、人間科学と工学が高く評価されています。わたしが留学したHECはリエージュ大学の経営・経済系の学部で、学生数2600に対し、学部協定校が160もあり、国際色の強さを感じました。特に評価されているのが、Asset & Risk Management, Changing workplace & strategic HRM, Economic analysis and policy, Marketing, Social Enterprise & Business Ethics, Supply Chain Management & Business Analytics, Tax Institute だそうです。

1-3. 授業（カリキュラム等）について クラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

学士対象の講義は、留学生対象の講義以外全てフランス語で行われるため、わたしは留学生対象の授業と英語で行われる修士対象の授業を受けました。修士の講義はフランス語で行われるものもありましたが、ほとんどが英語で行われている印象でした。HECに來ている留学生も修士の学生が多いように感じられました。クラスのサイズは、15人程の小さいものから、200人程の大きいものまで多岐にわたっていました。成績評価の方法はグループワーク、個人テスト、個人レポート、出席、課題等でした。

1-4. 近況報告書提出後に履修した授業について記入してください。

No.	コース名	教授名	時間数 ／週	留学先 での単 位数	履修し ている 学生数	予習, 復習, テスト等についてアドバイスも含めて教えてください。
1	Business Simulation	Anne Chanteux	4 × 4 週 +4 日 間	5	約 30 人	5～6 人ほどのグループを作り、ある会社を運営するというビジネスシミュレーションゲームを行う。グループワーク、ゲームの結果についてのグループプレゼンテーション、グループレポートで評価。
2	International Relations Organizations	Madeleine- Marie Hubin	3/週	5	約 80 人	国際機関の存在意義、目的、役割、問題点などについての講義。6 人ほどのグループを作り、テーマとなる国際機関をくじ引きで決め、その機関についてのグループプレゼンテーション、グループレポート、講義内容についての MCQ タイプの期末テストで評価。わたしのグループは Mercosur について発表しました。
3	Entrepreneurship and Innovation	Benjamin Huybrechts	3/週	3	200 人 以上	起業家精神、イノベーションの理論、実践についての講義。ゲストスピーカーの講義がほぼ毎回ありました。エッセイタイプの期末テストで評価。
4	French language	Christophe Leonard	4/週	5	25 人 (クラス)	
5	Intercultural management	Annie Cornet	4 × 4 週	5	約 30 人	グローバルな人的資源管理についての講義。4 人のグループを作り、テーマとなる Intercultural issue についてのグループプレゼンテーション。グループレポートで評価。私たちのグループのテーマは"フランスと日本の労働環境における性的格差"でした。
6	Strategic Stakes in Globalization	Madeleine- Marie Hubin	3/週	5	約 70 人	グローバル化の要因、指標についての講義。グループワークは、4～5 人ほどのグループを作り、講義で習った経済、地理、イデオロギー等の観点からロシアを分析し、プレゼンすること。私たちのグループは Individual がテーマでした。これと MCQ タイプの期末テストで評価。
7	Digital Business	André Blavier	3/週	3	200 人 以上	デジタルビジネスについての講義。グループワークは、3～4 人ほどのグループを作り、"教育"がテーマのアプリのアイデアについてスライド、レポートを作成すること。これと MCQ タイプの期末テストで評価。

8	Managerial Skills Development	Jean-Marie DUJARDIN	4 × 4 週	2	約 15 人	人的資源管理についての講義。ロールプレイング取り入れた講義で、毎回全員が与えられた役を演じました。出席とレポートで評価。
9						
10						

1-5. 留学先大学のサポートについて記入してください。

語学面でのサポート：

Learning Agreement がある生徒には無料でフランス語の授業を提供していました。

勉学面でのサポート：

わからないことはコーディネーターの方に質問したら答えてもらえました。

精神面でのサポート：

希望者はチューター制度に応募できました。

住居・生活面でのサポート：

渡航前にインターナショナルオフィスからメールで部屋探しに有用なサイトがいくつか送られてきました、また ESN という留学生支援の団体に頼めば部屋探しを手伝ってもらえたようです。

課外活動のサポート：

ESN が留学生向けの様々なイベントを企画していました。

1-6. 神戸大学の所属学部・研究科にて「単位認定」を申請する予定ですか。



はい



いいえ

2. 住居

2-1. 住居についてアドバイスを含め自由に記入してください。（気をつけること等）

私は全て自分一人で kot a Liege というサイトから部屋を探し、オーナーとメールで連絡を取り、契約したのですが、これをコーディネーターに話したら驚かれました。普通はチューターや ESN に手伝ってもらって探すらしいです。部屋探しは本当に大変だったので手伝ってもらった方が絶対いいです。部屋の下見にベルギーに行くことは予算的に厳しかったのでサイト上の写真だけで決めたのですが、実際はシャワーの水圧が非常に弱くて困りました。目で見て確認できない分、聞きたいことは細かい点でもしっかり聞いた方がいいです。

3. 生活について

3-1. 保険について

どのような種類の保険に加入したかを教えてください。

学研災付帯の保険に加入しました。

また、現地で加入した保険があれば、ご記入ください。

ありません。

3-2. PC（パソコン）について

PCの保有の状況：☒ 日本から持参した ☐ 現地で購入した ☐ 保有しなかった

住居内のインターネットへの接続の可否：☒ 接続できた ☐ 接続できなかった

住居内でインターネットに接続していた場合、プロバイダー、料金等について記入してください。
アパート共有のインターネットだったので、詳しいことはわかりませんが、vooという会社でした。

大学でのPCの使用の可否：☒ 使用できた ☐ 使用できなかった

大学でPCを使用していた場合、施設の場所や日本語環境等について記入してください。

3-3. 医療について

留学中に病院に通いましたか。医療費等について記入してください。

アレルギーを発症したので、大学病院に1度行きました。診察費 50 ユーロ、薬代 50 ユーロだったと思います（保険抜き）。

健康管理あるいは衛生面について特に注意すべきこと。

古い保湿クリームは使わない方がいいです。

3-4. 銀行口座について

留学先でお金を引き出せるように、どのように準備・手続きしましたか。

（現地で口座開設、キャッシュパスポート利用等）

現地でINGの口座開設、マネパカード利用。

3-5. 異文化体験について

留学先の文化・社会（習慣の違い等）について記入してください。

英語を話す人が多くないです。

ゴミ出しは週に1回のみでした。

大学外の現地の人々と、どの程度コンタクトをもちましたか。

バー等で知り合うこともありましたがそれ程頻繁ではありませんでした。

課外活動（ボランティア、インターンシップ、アルバイト等）をしましたか。

していません。

留学先の「町」についてコメントがあれば、記入してください。（安全性、外国人への態度等）

治安は悪いほうではないと思います。英語を話す人は多くありません。

3-6. 留学期間中に就職活動をしましたか。就職活動をした場合、教えてください。

していません。

4. 経費について

4-1. 留学期間を通して必要だった費用を記入してください。（概算で結構ですので、円価で記入してください。）

航空運賃：往復 14 万円（片道ずつ購入）

住居費（月額×留学月数）：455×10=4550 ユーロ

食費（月額×留学月数）：約 80×10=約 800 ユーロ

保険料：10 万円

その他：雑費計 40 万円程

計：124 万円（留学期間全体の費用）

4-2. 奨学金を受給していた場合、奨学金についてご記入ください。

(財団等名)	日本学生支援機構,	8 万円/月
その他 (渡航費等の支給)	0 円	

5. アドバイス及び感想

5-1. 現地で参考となった留学先国の情報（出版物、ホームページ）を記入してください。

大学の HP (<http://www.hec.ulg.ac.be/fr/accueil>, https://www.ulg.ac.be/cms/c_5000/en/home)
<https://www.kotaliege.be/>

5-2. 日本から持参すると良いと思われるものがあれば、記入してください。

レンジで炊飯、パスタを調理できるもの

5-3. 留学することによって得られたことについて記入してください。

(語学力の向上, キャリアパスの明確化, 異文化理解等)

※ 語学力については、差し支えの無い範囲で、留学前と帰国後の客観的な指標を教えてください。

留学前: (TOEFL 等試験の名前) 点 → 帰国後 () 点

留学以前も、国内だけでなく海外でも働いてみたい、海外事業に携わりたい、という考えは漠然と持っていたのですが、ヨーロッパの中心に位置するベルギーで、1 留学生として 10 か月間暮らし、海外で生活すること、勉強すること、そして働くということが以前よりも明確にわかるようになりました。この留学を経て、自分の志望、希望する業界、職種、ワークライフバランスのイメージが以前よりも鮮明になりました。経験とスキルを身に付け、将来的にはまたヨーロッパに戻って働きたいです。

5-4. 振り返ってみて、何が最大のトラブルでしたか。

住民登録と突然のアレルギー発症が大変でした・

5-5. 留学前、留学期間を通じて、神戸大学のあなたへのサポートは適切でしたか。神戸大学への要望があれば記入してください。

適切でした。

5-6. 本留学プログラムを後輩に薦めますか。薦める場合・薦めない場合ともに、理由を記入してください。

強く薦めます。海外で 1 年近く勉強して暮らすという経験は、社会人になってからは得難いものであると思います。今回の留学を振り返ると、大変なことも多々ありましたが、得た経験、思い出、友人はかけがえのないものであり、留学していなければ絶対に手に入れることができないものでした。この交換留学協定プログラムは、基本的には全て自分で手続きし、部屋も自分で手配するというものでしたが、それもまたいい経験でした。もし金銭的な問題で躊躇っているのであれば、2 年時までの成績が周りと比較して優秀であれば奨学金がもらえます。わたしはこの奨学金がなければ留学に踏み切れませんでした。自分の成績にあまり自信がない場合は、わたしは申し込みませんでしたがトビタテの奨学金があります。金額的にはそちらの方が魅力的かもしれません。

5-7. 留学全体を振り返って、以下の質問に答えてください。

(5段階評価, 5が最も高い評価, 1が最も低い評価)

- ・留学先大学の授業の「質」(内容, レベル等)に満足しましたか: 5 _____
- ・留学先大学の学生サービスに満足しましたか: 3 _____
- ・留学先の住み心地(安全性等)に満足しましたか: 3 _____
- ・住居の「質」(広さ, 料金等)に満足しましたか: 3 _____
- ・全体として留学に係る費用は安かったと思い、満足しましたか: 4 _____
- ・神戸大学の留学に係るサポートに満足しましたか: 5 _____
- ・留学全体の総合的な評価: 5 _____

5-8. その他 自由に記入してください。

6. 留学経験の共有について

あなた自身の写真や大学キャンパス等の写真があれば、ぜひ報告書に添付して送ってください。
(デジタル画像をお願いします。)

6-1. 神戸大学では所属部局教務係及び国際交流課にて、留学を考えている学生のために報告書を閲覧できるように保管します。あなたは、本報告書を閲覧資料とすることに同意しますか。（あなたの氏名、学籍番号、メールアドレスは公開されません。）

*担当部署（所属部局又は国際交流課）が本報告書の原本を保管します。あなたが閲覧資料にすることに同意しない場合であっても、あなたの状況等を把握するために及び本プログラムを改善するために、学内の関係部署に転送することがあります。

☒ はい

☐ いいえ

6-2. あなたの本報告書の一部を引用して、本学の印刷物やホームページに掲載することに同意しますか。

☒ はい

☐ いいえ

6-3. もし写真を提出する場合、あなたの写真を報告書とともに閲覧資料にすることに同意しますか。

☐ はい

☒ いいえ

6-4. もし写真を提出する場合、あなたの写真を本学の印刷物やホームページに掲載することに同意しますか。

☐ はい

☒ いいえ

6-5. 国際教育総合センターが実施する「海外留学フェア」にご協力いただけますか。（留学体験を発表するなど）

*ご協力いただける場合、後日、留学生センター教員よりあなたに連絡することがあります。

☐ はい

☒ いいえ

ご協力ありがとうございました。本報告書は大変有益な資料となります。

本報告書の提出先は以下のとおりです。原則として e-mail で提出してください。もし、e-mail を使用できない場合は、郵送又はファックスで提出願います。

経営学研究科学部・大学院教務係 〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 2-1

FAX: +81-78-803-7294 bkyomu@b.kobe-u.ac.jp